

# ハートマークだより



## マークの由来

医療関連サービスには、高い技術の裏付けとともにそれを提供する人々の真心や愛情が必要です。この医療関連サービスマークは、2つのハートによってより良きサービスを築き上げていくために医療機関と医療関連サービス事業者がお互いの心を通い合わせていることを意味し、3つの丸印によって国民がそのサービスに支えられていることを表現しています。

2021.11  
NO.21

## ◆ 2021.10 認定審査における主な改善指導事項について

### 1. 認定概況

今回は、申請件数(新規)292(17)件のうち、認定は292(17)件、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため認定延長は11件でした。

認定の内訳は、完全適合193(11)件、改善指導事項付79(6)件、条件付9(0)件、となりました。

完全適合とは、改善指導事項が付されなかった認定をいい、改善指導事項付(条件付きを含む)とは、評価項目中に下位評価項目が付されたものです。

※申請件数には前回の新型コロナウイルス感染症感染拡大のために延長及び延期件数含

### 初任者・現任者研修体制

(初任者・現任者研修の受講者欠落、研修記録未作成、研修記録未保管、修得状況評価の未実施)

### 健康管理体制

(健康管理未整備、雇い入れ時健康診断・定期健康診断の受診者欠落、産業医の未専任、健康診断実施後の措置不適正)

### 自己評価実施体制

(自己評価未実施、評価記録の未作成、評価改善検討未実施・検討結果の未作成)

### 2. 主な改善指導事項

#### (1) 全業務共通

##### 従事者研修体制

(研修体制未整備、初任者・現任者カリキュラム未作成、研修項目の欠落、改善見直し検討の未実施・記録未作成)

#### (2) 業務別

- ①在宅酸素療法における酸素供給装置の保守点検業務  
不具合時の作業記録、対応マニュアル  
(不具合時の対応マニュアル項目不足)

② 院外滅菌消毒業務

消毒薬の保管・管理

(有効期限の未記載)

③ 院内調理患者等給食業務

食材納入関連

(検取項目欠落)

給食業務日誌

(項目欠落)

④ 院内清掃業務

ストレスチェック体制

(未整備)

業務案内書

(定期見直し未実施)

清掃用具管理

(用具一覧表未作成)

受託責任者作業計画指導監督体制

(評価改善指導未実施、指導記録未作成)

定期清掃定期点検評価等体制

(未整備)

薬品使用管理体制

(消毒薬使用記録未作成)

⑤ 院内滅菌消毒業務

感染防護体制

(履物不適切)

医療関連サービスマークの認定について (令和3年10月1日認定分)

業務区分	申請件数		認定			延長 (認定)	非認定	審査継続	認定有効事業者等の 総数 [参考]							
			完全適合	改善指導付等	計											
在宅酸素療法における酸素供給装置の保守点検業務	56	(0)	41	(0)	13	(0)	54	(0)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	188	(189)
院外滅菌消毒業務 (※)	7	(1)	3	(0)	4	(1)	7	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	50	(49)
寝具類洗濯業務 (※)	12	(0)	11	(0)	1	(0)	12	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	252	(252)
院内調理患者等給食業務	21	(0)	12	(0)	5	(0)	17	(0)	4	(0)	0	(0)	0	(0)	170	(175)
衛生検査所業務 (※)	23	(0)	16	(0)	6	(0)	22	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	117	(117)
患者搬送業務	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	(3)
院内清掃業務	127	(13)	77	(9)	49	(4)	126	(13)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	1,438	(1,437)
医療用ガス供給設備の保守点検業務	41	(1)	31	(1)	7	(0)	38	(1)	3	(0)	0	(0)	0	(0)	246	(248)
医療機器の保守点検業務	1	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	-	-	-	-	-	-	6	(6)
院内滅菌消毒業務	3	(1)	0	(0)	3	(1)	3	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	33	(32)
院外調理患者等給食業務 (※)	1	(1)	1	(1)	0	(0)	1	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(2)
計	292	(17)	193	(11)	88	(6)	281	(17)	11	(0)	0	(0)	0	(0)	2,506	(2,510)

注1：上記表の数値は、事業者数(但し、(※)の業務は施設数)

注2：上記表の( )内は新規再掲

注3：認定有効事業者等の総数[参考]欄の( )内数字は令和3年6月1日付認定有効数

## ◆ 「Good Job! コーナー」 「こんなに頑張ってます！」

### 株式会社トーカイ

#### 執行役員 生産本部長 松崎 実



当社グループは、1955年に貸布団業から事業を開始し病院向けのリネンサプライをはじめ「レンタル」というビジネスモデルを通じて、循環型社会の実現やSDGsが目指す持続可能な社会の実現に向けて事業活動を行ってまいりました。また、「清潔と健康」をテーマとして2006年には手術用リネン事業も開始しました。

一方、病院清掃や病院給食といった事業領域への拡大も図り、「寝具類洗濯」・「院内滅菌消毒」・「院外滅菌消毒」・「院内清掃」・「院内調理患者等給食」・「院外調理患者等給食」の業務において医療関連サービスマークの認定を頂き、医療と福祉の向上に貢献する企業グループとして成長を目指しております。

さて、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症は、人々の生活や意識に様々な変化をもたらしました。

事業所内における衛生管理は、①マスク、手指

消毒等の指導と徹底②従業員入社時の検温と体調管理③三密を回避するためのレイアウト変更④事業所飲食(昼食等)における黙食の徹底と飛沫防止のパーテーション設置等の対策を進めるとともに各職場においては多能工の育成を図り緊急の事態にも備えています。

加えて、近年全国で頻発する自然災害に対しては「命を守りぬくこと」を最優先として私たちの知識と準備により被害を最小化できるものと考え、機械設備の配置見直しや追加設備の検討等をはじめめています。

このように当社グループは、お客様に「継続的かつ安定的に安全・安心を提供することが社会的な使命である」ということを認識し、医療や福祉を支える企業グループとして、サービス品質の向上と専門性を追求していきたいと考えております。

また、「DX」の浸透とともに既存業務の在り方を抜本的に見直し、新たな時代に適応できる体制を構築する必要もあります。①マネジメントのデジタル化②業務進捗状況の可視化③デジタルを活用した業務統合④IT人材の育成をはじめデジタルとの融合を図り、業務の効率化や生産性の向上に結び付けることにより、新たな価値の創造に積極的に取り組んでまいります。

## ◆ 医療現場からの声

### 社会医療法人社団一成会木村病院

#### 事務部 部長 福井 聡



当院は1943年6月に東京荒川区にて診療所からスタートし、1956年には病院として、70年以上に渡り医療の提供を行っております。1998年には日本医療機能評価機構による病院機能評価認定を受けており、現在まで計5回の認定を継続、医療の質

の維持向上に努めております。また、東京都二次救急医療機関、災害拠点連携病院、国土交通省短期入院協力病院などの認可を受け、2015年にはより公共性の高い社会医療法人格を取得いたしました。

現在は88床のケアミックスの病院(急性期病床42床、地域包括ケア病床9床、障害者施設等一般病棟37床)として「みんなの元気のパートナー」を法人理念に掲げ、地域医療を担う病院として入院医療、外来のみならず、訪問診療、訪問看護などの在宅医療の分野へも力を入れております。

更に現在、建物の老朽化に伴い2022年の初夏の完成を目標に、同じ荒川区内で新病院を建設中ですが、会議や打ち合わせが非常に多い新築移転計画ですが、このコロナ禍で対面での打ち合わせなどもままならず、各部署が同じ院内に居ながらもパソコンの画面越しに会議を行うなど、密にならない工夫をしながら計画を進めております。

このような厳しい状況ではありますが、医療関連サービスを提供する事業者様と協力し、このオンラインによる打ち合わせには2020年4月のかなり早い段階から参画頂き、力を合わせて新病院竣工に向け計画を進めております。最初は一部の事業者様からのスタートでしたが今ではほとんどの事業者様がオンラインでの会議参加が可能となっております。

昨今の医療の提供、質の向上、専門性の追求を可能にすることは医療機関だけの力では難しく、質の高い委託事業者様と一緒に協力した医療体制の構築が不可欠だと考えます。医療機関と事業者皆様が互いに協力、共存し、地域に選ばれる医療機関としてこれからも長期に渡り地域に貢献していきたいと考えます。



## トピックス

- 受託責任者講習会開催予定について  
医療関連サービスマーク制度では、業務により認定要件の一つとして受託責任者等の講習受講を義務付けております。

令和3年度における講習会開催日程、申込要領等については、各主催者のホームページをご覧ください。

### 滅菌消毒業務 主催者：(一社)日本滅菌業協会

※次の通り変更になりました。

- ・第28回滅菌消毒業務受託責任者研修講習会(募集期間：令和4年2月1日(火)～15日(火))  
東京：令和4年3月4日(金)～5日(土)、大阪：令和4年3月25日(金)～26日(土)

- 「第31回シンポジウム」を開催します／(一財)医療関連サービス振興会

1. テーマ  
ウイズコロナ時代を見据えた医療提供体制の課題と医療関連サービス事業への影響
2. 開催主旨及び目的  
新型コロナウイルスの出現は、私たちの生活様式を変化させ、これまでの社会の前提を大きく変えてしまった。  
わが国の医療提供体制は、65歳以上の高齢者人口がピークを迎える2040年に備え、当面の医療需要の増加とその先の緩やかなピークアウトを前提として改革が進められてきた。  
しかし、コロナの感染拡大の脅威は、受診控えという形で全国的に患者数の減少を引き起こし、これまでの改革ロードマップの前提が変わってしまった。  
本シンポジウムでは、ウイズコロナ時代を見据えた医療提供体制を展望するとともに、医療関連サービス事業への影響について考察する。
3. 日 時  
令和4年2月4日(金)13:00～16:30
4. 会 場  
サントリーホール(ブルーローズ)／東京都港区赤坂1-13-1
5. 定 員  
会場参加者数100名(オンライン配信もします)  
※詳細は12月目途に当振興会HPに掲載します(<https://ikss.net/>)。

## 今後のスケジュール等

(新型コロナウイルス感染症の影響から、月例セミナー開催につきましては状況判断のうえ当会ホームページに掲載させていただきます)

### 〈令和3年11月〉

- 30日(火) 令和3年11月 月例セミナー  
テーマ：Covid-19 禍：禍を転じて福となそう  
-ヴァーチャル会議・ヴァーチャル講義・  
ヴァーチャル学術集会  
講 師：渡邊 直 氏  
(一般財団法人 日本医療情報システム開発  
センター 顧問、社会医療法人 財団石心会  
第二川崎幸クリニック 循環器内科部長)  
会 場：日比谷コンベンションホール

### 〈令和3年12月〉

- 22日(水) 令和3年12月 月例セミナー  
テーマ：エッセンシャルワーカーとしての新たな  
ステージへの挑戦(仮題)～院内清掃事業  
者がチームの一員となるためには～  
講 師：矢野 智之 氏  
(全国ビルメンテナンス協会 感染予防衛生  
管理士認定講習実施委員会 委員  
医療関連サービス振興会 院内清掃実地調査員)  
会 場：日比谷コンベンションホール

### 〈令和4年1月〉

- 11日(火) 衛生検査所調査指導中央委員会

- 13日(木) 審議事項：第82回認定基本審査  
寝具類洗濯部会  
審議事項：第93回認定審査  
滅菌消毒部会  
審議事項：第86回認定審査(院外滅菌消毒)  
第45回認定審査(院内滅菌消毒)
- 14日(金) 医療用ガス供給設備の保守点検部会  
審議事項：第81回認定審査
- 19日(水) 衛生検査所専門部会  
審議事項：第82回認定審査
- 20日(木) 患者等給食部会  
審議事項：第87回認定審査(院内患者等給食)  
第4回認定審査(院外患者等給食)
- 21日(金) 医療機器保守点検部会  
審議事項：第39回認定審査  
在宅酸素供給装置の保守点検部会  
審議事項：第95回認定審査
- 24日(月) 院内清掃部会  
審議事項：第83回認定審査
- 27日(木) 令和4年1月 月例セミナー  
テーマ：(仮)診療報酬改定について  
講 師：中林 梓 氏(株式会社ASK梓診療報酬研  
究所 代表取締役)  
会 場：日比谷コンベンションホール
- 28日(金) 評価制度認定委員会  
審議事項：医療関連サービスマーク認  
定に係る審査

ハートマークだより

発行：一般財団法人医療関連サービス振興会  
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-11-11 第二フナトビル 3F  
TEL：03-3238-1861 FAX：03-3238-1865  
URL：<https://ikss.net/>